

たんほほ

NO. 93
 1977年3月1日
 -発行-
 〒869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
三気の里
 ☎096-293-8100

災害

理事長 田中 稔

今回の阪神大震災には本当にびっくりしました。こういう大災害で一番困るのは幼児、老人、障害者といったいわゆる弱者と言われる人たちです。

自閉症協会の本部からの情報では関係者で亡くなった人はないとの事です。しかし、家が壊れたり体育館で一時的に生活された方はあるようです。

状況の変化等への適応力の弱い自閉症児者を抱えて、家族は大変な日々を送っておられるようです。被災された家族の安否と状況の把握のために、兵庫県親の会では一家族ずつ訪ねて廻ったとの事です。こういう時の親の会の存在はやはり心強いと思います。

設立当初の理念である互いに肩を寄せ合い助け合ってという事が力になります。親の会存在意義も

この辺りにあります。

今度の震災で、活断層という聞き馴れない言葉を知りました。調べたらこれは全国至る所にあるとのことです。地図で見ると別府から阿蘇、雲仙へと大きな活断層が走っているようです。考えてみると断層があるから温泉があり火山があるということですね。

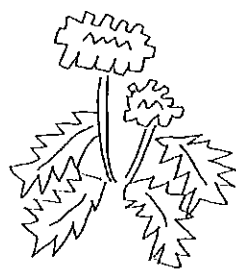
三気の里はこの線上にあります。何十何百万年後にはこの線に沿って九州という島は南北に二つの島に分かれるのだそうです。三気の里は何本も杭を打ち込んで建てた二階建てです。壁が重力を支える構造になっています。今回の地震の規模に耐えられるかどうか。施設は小さな丘陵に建っています。

この土地を初めて見に来た時には一面に小竹でおおわれた荒れた所でした。すぐ隣に墓地がありました。昔から、古い墓地のある所は土

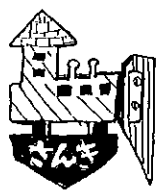
地の人が災害にあいにくい所だからそこを選ぶとも聞いています。

将来何があっても子供達を飢えさせることがないようにしておくか、自家発電装置とか、太陽電池とか、やらなくてはならないことが山ほどあります。

今回の大震災はひとごとではないのです。子供達はこの施設で、この場所から30、40年生きていくことになるのです。それを私たちが親は見届ける事はできないのです。



- ▽近ごろ、雪解けの合間や、春浅き野原などに可愛いふきのとうが芽を出したと、新聞やテレビなどで報じられている。
- ▽三気の里の周囲では、厳しい寒さの中で麦踏みが行われている。動力が多い中、昔のように足で踏む姿も見られる。寒さに耐えろと力強く踏まれる。そして麦は、勢いをふきこまれるようにピンと張る、春よ来い！
- ▽春は、出会いと別れの季節、新年度新たに仲間になる、入所者も職員も顔を揃えつつある。新たな出会いを楽しみにしている。
- ▽我が家にも、可愛い手作りのお内裏様とお雛様が顔を揃えた。牛乳パックを使っのりサイクルではあるが、真心一杯のひな祭りを演じてくれている。
- ▽ご存じですか、入り口付近に可愛い案内板が立っています。木工班の修ちゃんや職員が作ってくれました。とても素敵なので立ち寄る人が増えそうです。





2班 ちょっと遅れた新年会

ようやく、日中の日差しがポカポカと暖くなり、少しずつ春が近づいてくるのを感じるようになってきましたが、皆さんどうお過ごしでしょうか？

我が2班は、暖くなったといってもまだ肌寒さが残っている長陽村にある“いろは館”へ保護者の方々と、ちょっと遅れましたが新年会を兼ねたレクリエーションに行きました。温泉もあり、料理も焼き肉・お鍋・茶わん蒸し・だんご汁等、次から次へと運ばれてきました。わたしたち職員は、まだ食べ終わらないうちに次の料理が出てくるという感じでしたが、大ちゃんや武ちゃんや奈貴君・順ちゃん・稔君は出てくる料理を片っ端からアッという間に食べ尽くしていました。食事が一段落するとすぐにカラオケが始まり、剛君・久美加ちゃん・まこちゃん・てっちゃん・修ちゃん・希久ちゃんが歌いその横では友ちゃん・昭子さん・憲ちゃん・真一郎君・雄ちゃんが跳びはね、温泉の時には、声を出して一君と新ちゃんが喜んだりと大変にぎやかな新年会になりました。

石井

3班・農耕班 春よ来い

三気の里から眺める阿蘇山、四季通じて色々な顔を見せてくれ楽しませてくれます。今は、白いワタ帽子をかぶっている姿を見て一人感激しています。しかし、作業となると「春よ来い、春よ来い」と歌いたくなる毎日です。早く暖かくなって欲しいものです。

3班にはまたまた新しいメンバーが増えました。元気一杯の憲吾君、芸能界にくだしい猛君が加わり、現在15名、増々にぎやかパワーアップしていく農耕班です。

現在、作業としては、野菜の収穫を中心に行なっています。大根やキャベツ、ホウレン草など…今年はお漬物作りにチャレンジ中です。皆で抜いた大根に（今年の大根は甘くて美味です）塩、酢、砂糖、それに愛情を加えて作る甘酢漬け、仲々好評です。「おいしい」と一言言われるたびに、皆ではりきって作っています。（はりきっているのは職員ばかりという気がしないではありませんが）毎回タルから出す時、皆で味見するのですが、今回は甘かった塩っぱかったと反省ばかりですが、よりおいしいものができるようにと苦戦中です。一度御賞味下さい。

山中

3班・園芸班 春はもうすぐ

「寒い、寒い。」いつものみんなの合言葉。息を白くしながら作業開始。冷たい北風が吹き抜ける中、「トントン」「カンカン」と、金づちやノミの音が響きます。時には、職員の「痛い！」と言う声の後に、園生の「わっはっはっは」と言う大きな笑い声。クギを打つつもりが、間違っって押さえている指を打ったり…慣れない大工仕事に四苦八苦している職員を横に「トントントントン」余裕な笑みを浮かべながらリズムよく叩く松島さん、富田さんがいます。他の皆もクレオソート塗りに追われ、軍手を茶色に染めながらもくもく頑張っています。いよいよ倉庫完成間近。

話は変わり、ようやく眠っていた球根が芽を出し、小さな芽だったパンジーや月見草の苗もグングン成長し、春の足音を伝えてくれます。園芸班の長〜い冬眠も、もうじき終わり。華々しい季節の幕開けです。園芸班の出発だ〜！

石橋

1 班 バッキン諸島 - バリ島

私たち、引っ越しました

11月から三島の里で一番古株の作業棟で作業して来たバッキンチーム。広々とした48畳のスペースはみんなのお気に入りでしたが、ネットチームの人数が増えて来たことから作業棟を交替することになりました。新しい作業棟は窓が大きくて明るくて11名のバッキンチームには十分な広さ。その半分は作業スペース、半分はくつろぎスペースとして使っています。さて、みんなの反応はと言えば、あっというまに新しい作業棟を覚え、新しい席を覚えたことには感心…。それに明るく暖かいせいか、作業の能率もアップしたみたい？それに、きれいなお部屋に保つために一役買っているのが亮君。ゴミがたまると進んで捨てに行ってくれています。まだ作業スペースで過ごすことが多いのですが、くつろぎのスペースにはテレビやラジオが入り、おやつカウンターも設けました。存に向け、みんなでのんびりと過ごせ、そして作業も頑張れる作業棟作りを目指します。みんな、楽しくやろうよ！

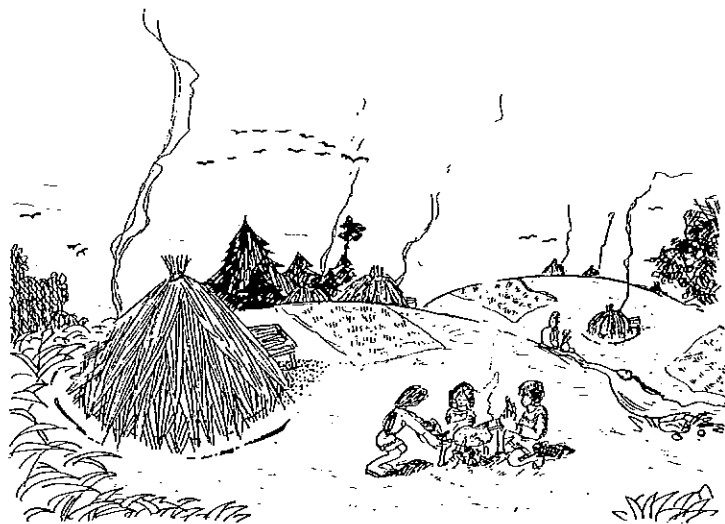
平川

1 班 - ネットタウン 蕨狩りの日

横島町にある《古里センターYボックス》に、蕨狩りに行きました。2月もまだ上旬だというのに、蕨は赤く色づいていて、濃い緑の葉陰から所々覗いている様は、目にも鮮やかで素晴らしい、日頃は蕨は嫌いで食べないという人も、魅せられたようにして食べていました。また、中には大好きな人ももちろんいて、ここぞとばかりに夢中になって食べ続けました。

その帰りには、近くの江田・船山古墳に寄りました。5世紀後半の弥生（古墳）時代のもので、竪穴式住居の復元したレプリカに入ってみると、独特の、何やら懐かしいとでもいえる感じがしてきます。中央に焚き火をする場所があり、つぎつぎに自分から降りてきたみんなが、その向かい側に集まってきます。「ハイ、チーズ!」と、カメラを向けると、ヨっちゃんが人懐っこい笑顔で前に寄ってきました。「ヨっちゃん寄り過ぎだよ〜。」フラインダーいっぱい顔になりましたがヨっちゃんは避けてくれません。しかし、あまりに良い笑顔ですのでそれ以上強く言えず苦笑しながらカメラを外しました。ヨっちゃんにしろ、聡ちゃん、幸恵ちゃんにしろ誰かと「クスクス」笑いあっている様な感じで、それに職員の前田さん、吉田さんも混じって、一寸不思議な雰囲気です。そういえば、この中の誰かの先祖が大昔ここで実際に住んでいたという可能性もある訳です。なんだかワクワクするような考えです。もしかすると大昔、お互いの先祖がここに集まり、同じように笑いあっていたかも知れませんね。

坂本



療育シリーズ

木曜日帰らない

園長 土井 尚典

事務所で仕事をしていたら、コーちゃんが入って来た。わたしと目が合った。すました顔をして近づいて来て、「木曜日帰らない」と話しかけて来た。「うん、コーちゃんは木曜日は帰らないね。今度はいつかな。」と答えた。コーちゃんは「木曜日帰らない」とまた言った。わたしは「木曜日に帰りたい」と言っていると思って、「木曜日はコーちゃんは帰宅日ではないよ。帰宅日は今度はいつだったかな、担当の職員に聞いてもらいたい。」と言った。

コーちゃんは、声を大きくして、「木曜日帰らない。金曜日帰る」と言った。わたしは、コーちゃんがどうやらわたしのことを言っているらしいと気が付いた。念の為に、「コーちゃんは金曜日も帰れないよ、担当の職員に今度帰る日を聞いてもらいたい」と言った。想像した通り、コーちゃんは、おまえ分かってないなという顔をして、顔をわたしに近づけて、「木曜日帰らない。金曜日帰る」と真

剣な顔で言った。

わたしの勤務予定は木曜日が泊まりで、金曜日が明けになっている。「そうだね、木曜日泊まりだね、コーちゃんよろしく」と言い終わらないうちに、部屋を出て行った。木曜日の朝、コーちゃんが事務所にやって来て、「木曜日帰らない」とわたしに言った。「木曜日は泊まりだね、よろしく」と答えると、一瞬うれしそうに見えた。その日の夜はコーちゃんは静かだったように思えた。

二週間ほどして、またコーちゃんが「木曜日帰らない」と話しかけて来た。「今度の木曜日も泊まりだね」と言うと、スーッと行ってしまった。どうして、わたしの予定が分かるのだろうかと思って、予定表とにらめっこをしてみた。泊まりと明けの所に「土井」と書いてある。今までは「園長」と書いてあったがいつのころからか、「土井」と書いてある。自分でもいつから変わったかは覚えていない。当たり前のことのように思っていたからだ。コーちゃんはわたしを「園長」という記号で無く、「土井」と思っているのかもしれない。字を読めなさそうで、字が

分かり、勤務表の意味が分かっている。本当にすばらしい。

しかし、気になるのは、何故コーちゃんが、わたしに木曜日は泊まりですと話しかけて来たかである。話題をもって話しかけてくることは、自閉性の園生にとってすごいことである。彼のそぶりから、わたしが木曜日の泊まりであることを確認したかった事は確かのように思える。ほかの職員の話を聞くと、何人かは同じことを最近経験しているようだ。勤務表が見れることは確かだ。そして、ひょっとしたら、煙たい職員の泊まりの日はおとなしくしていようと思っ



新入園生土井尚典

泰貴君 今年2班と一緒に作業をするようになった泰貴君はビーフィッシュが大好きな18歳の男の子です。皆仲よくして下さい。



ミドリさん

まだまだ若いもんには負けないよ！とばかり、元気を発揮しているミドリさん。多良木井のなかなか楽しい人です。2班になりました。よろしくおねがいします。



憲吾くん

まだキャビ・キャビの18歳です。農耕班に所属しました。力仕事は、僕にまかせてください。あまりあまった体力でがんばるぞー。



節分

平川聖子

2月3日は節分。皆さんの自宅では豆まきをされましたか？三気の里には今年もユニークな鬼がたくさんやって来ました。本当にこわそうに牙をむいた鬼、小さくてかわいい鬼、そして牛のような体をもった鬼……。そう、この鬼たちは、園生のみんが書いてくれたのが残念なくらい楽しい豆まきの日となりました。本物の豆まきはしなかったけれどワルイ鬼たちはきつと退散したことでしょ。



我が家の雛祭り

井口チズヨ

雛祭り 雛祭りは

遠い 遠い日の 出来ごと

それは 幼いころの 思い出

娘らが

生まれたばかりの

頃のこと

それとも、

よちよち歩きのところ

小さな 可愛い 幼子の

遠い 昔の ものがたり

何処へ言ったか おひなさま

ひな壇 菱餅 もも花

大人になって 何もなく

三月三日は 何の日と

忘れて、しまったか

あの日のことを

幼い頃の はなまつり

今は 年頃 無関心

思えば 遠い 昔のことと

ちよつぱり 寂しい

気もするが

それは 遠い昔のかたりごと



九州・山口自閉症研究協議会

第20回熊本大会

高田一通

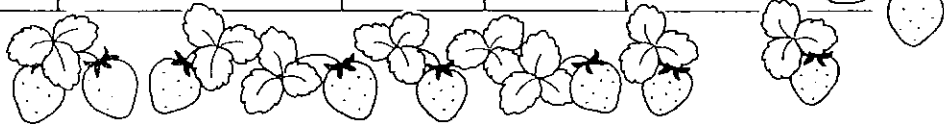
熊大附養公開研究会
松下さゆり
去る二月三日(金)、熊大教育学部附属養護学校にて開かれた、第十七回公開研究会に六名が参加した。公開授業、全体会、分科会の日程で、今回のテーマ「児童生徒の生きる力とよりよい生活を求めて」を基に、「生きる力」の検討、生きる力をつける指導について、各学部での実践研究発表がなされた。児童生徒の活動の一つ一つが意欲的であることが大変印象的であった。三気の里の作業場でも応用出来る点もあり、得るもの多い研修であった。

毎年行われているこの大会が、今年も熊本で開催されるということで2月11～12日の2日間、三気の里から土井、石井、高田の3名が実行委員としてこの大会に参加しました。内容としては、早期療育、学校教育、青年・成人の3つの部門を各会場に分けて講義や研究発表がされました。私も、会場の設営等の仕事をしながらではありましたが、いろんな先生方のお話が聞け、大変勉強になりました。大会関係者の方々、本当にお疲れ様でした。



3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
			1	2	3	4	
					桃の節句 お久ちん誕生日(27)	おちん誕生日(24)	
5	6	7	8	9	10	11	
VO学舎	冬季技能研修	休館(男子)	休館(女子)	1班レク 観会	お久ちんの誕生日(21)	おちん誕生日(50)	
12	13	14	15	16	17	18	
				2班レク			
19	20	21	22	23	24	25	
		春分の日	おちん誕生日(23)	3班レク(良)	おちん誕生日 職員研修		
26	27	28	29	30	31		
					おんぼの節		



ボランティア通信

陽ざしもやわらかくなり、春の訪れを感じる今日このごろですが皆様がいかがお過ごしでしょうか？今年度もいよいよ終わろうとしています。一年間、多くの行事にたくさんボランティアの方々に参加し協力して下さった事を心より感謝します。新年度も、季節を通して楽しい行事を予定しておりますので、興味のある方は是非お気軽に参加して下さい。その他、何かありましたらボランティア担当(今村・満原・有働・古田)までご連絡下さい。

☆散髪 坂本シマ子
☆ブラッシング指導 森隆子
☆生け花 西村栄子

先月は、三気の家の給食のお手伝いに行きました。児童の食事は、三気の里のような大人の食事とは勝手が違い戸惑う事が多く大変勉強になりました。



食育学舎中

大豆は非常に栄養がありますが、消化吸収率がすごく悪い。ところがこれを納豆にすると95%程が吸収されます。しかも、癌のもととなる物質をできにくくするビタミンB2が大豆の11倍になるなど、そのほか様々な栄養も増えます。これはひとえに納豆菌の効用。納豆菌はかき回してやることで活発に働きだし、糸を引きます。あのネバネバはタンパク質が分解したアミノ酸で、より消化吸収が上がりやすくなります。たくさん糸を引かせる方が体によいという訳です。 前田

強くなりました。皆さんにも、大変心配、ご迷惑をお掛けしました。そんなこんなですが、わたしたちにも責任感が出てきて、厨房の中にも活気と熱意が見られる今日この頃です。春には、新メニューを出して行けたらと検討中です。 村上

栄養の話

スーパードライに行く時、ひき割り納豆、極小粒納豆などですっかり種類が増えました。

大豆は非常に栄養がありますが、消化吸収率がすごく悪い。ところがこれを納豆にすると95%程が吸収されます。しかも、癌のもととなる物質をできにくくするビタミンB2が大豆の11倍になるなど、そのほか様々な栄養も増えます。これはひとえに納豆菌の効用。納豆菌はかき回してやることで活発に働きだし、糸を引きます。あのネバネバはタンパク質が分解したアミノ酸で、より消化吸収が上がりやすくなります。たくさん糸を引かせる方が体によいという訳です。 前田

編集後記

次号で先登方は編集メンバー卒業。気合が入ります。 吉田